



泊小学校だより

～潮風の中でたくましく～

第49号 令和7年11月28日

校長 岡本 律子

生き生きと 自分らしく 未来を拓く子ども

冬の訪れを感じます。2学期も残り1か月になりました。

登下校時の子ども達が防寒用の上着を着てくるようになり、校門前の桜の木はすっかり落葉しました。木々の間からは泊分館や恐竜広場のバス停の様子がうかがえるようになり、隙間を吹き抜ける風は冬の冷たさを感じます。先月の学校だよりでは「11月は大きな行事が終わり、落ち着いた学校生活を…」という内容をお伝えしました。日常の生活は学習に向かい、教科の学習を積み上げる毎日でしたが、水産教室や船上山宿泊学習、マラソン大会、芸術鑑賞…と行事にも追われながら（いや、楽しみながら）、11月もあっという間に終わってしまった印象です。そんな日々ですが、子ども達は確実に成長しています。初めて出会ったとき4年生だった今の6年生はすっかり学校のリーダーの顔になり、様々な場面で頼りにされる6年生になりました。ひらがなを書くのもやっとだった1年生は漢字の練習に頑張っています。1日の成長は小さいですが、2学期末を迎えるこの頃は子ども達の成長ぶりに驚かされる毎日です。



泊小にオーケストラがやってきた!!

11月18日に泊小学校で日本センチュリー交響楽団のクラシックコンサートが行われました。ここ数年芸術鑑賞をしていなかったのも、文化庁主催の事業に応募したところ、見事当選。応募の時には、まさか日本でも有数のオーケストラの公演になるとは思っていなかったのも、少し悠長に構えていたところ、60人の楽団員の方の来校、指揮者やコンサートマスターの方は一人1教室の控室、4tトラックでの楽器搬送、公演当日朝は児童玄関や体育館通路は使用禁止…と準備におおわらわでした。しかし、その大変な準備を超える生演奏の音の素晴らしさや参加者を巻き込む演奏など、見どころ、聴きどころ満載の公演に楽しいひと時を過ごしました。地域や保護者の方も参加され、泊小学校の体育館がコンサートホールに変身しました。学校でこのような大規模なオーケストラの公演を鑑賞できることは、子ども達にも貴重な経験となりました。（詳しくは泊小HPで）



12月の主な予定

- 1日（月） 安全の日 和楽器に親しもう（4年）
- 2日（火） 2年校外学習（わかめの芽付） 入学説明会 5日（金）誕生給食
- 9日（火） 6年薬物乱用防止教室 11日（木）・12日（金） 個人懇談
- 15日（月） クラブ活動 17日（水）なかよし班遊び 23日（火）第2学期終業式

